|  |
| --- |
| **【送付用１/2】****送付期限：2024年1月29日（月）****）**メールまたはFAXでご提出ください＜メールの場合はこちらをご確認下さい＞【件名】第10回日本スポーツ理学療法学会学術大会出席確認 【本文】3項目を必ず記載してください。①登録番号（数字7 桁）　②カナ氏名　③生年月日（西暦）【添付ファイル】出席確認カード※右のQR コードを読み取るとメールが立ち上がります。〇アドレス:drat-kakunin@japan-sports.or.jp　　　　　 ※本アドレスは送信専用アドレスです。〇FAX：03-6910-5820公益財団法人日本スポーツ協会　スポーツ指導者育成部　指導者育成課アスレティックトレーナー担当 |

**日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー更新研修**

**第10回日本スポーツ理学療法学会学術大会**

**出席確認カード**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **登録番号（７桁）** |  |  |  |  |  |  |  | **生年月日（西暦）** |
| **フリガナ** |  | 　　　　　年　　　月　　　日 |
| **氏名** |  |

**＜ネームカード・BLS認定証貼付欄＞**

* 必ずネームカードのコピーを貼付してください。参加証、領収証、公認スポーツ指導者登録証は不要です。
* BLS資格認定証は、有効期限が分かる部分を必ず貼付してください。貼付がない場合、更新研修を受講したことになりません。

**＜指定演題＞※聴講した演題に〇をつけてください。**

**※別添添付可**

**1月6日（土）／第１日目**

**【送付用2/2】**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **講演種別** | **講演タイトル** | **開始時刻** | **終了時刻** | **時間** | **聴講** |
| ランチョンセミナー1 | 国際総合競技大会における理学療法士の活動 | 12:40 | 13:40 | 60分 |  |
| シンポジウム1「多彩な理学療法士の活動と広がり」 | スポーツのグローバル化と理学療法 | 15:00 | 16:30 | 90分 |  |
| リコンディショニング施設における活動 |
| 国際競技力向上に関する理学療法士の役割と活動 |
| シンポジウム2「大学スポーツにおける理学療法」 | 大学におけるスポーツ理学療法士の役割〜教育と研究の実践 | 15:00 | 16:30 | 90分 |  |
| 野球による大学選手の育成のために理学療法士が担う役割 |

**1月7日 （日）／第2日目**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **講演種別** | **講演タイトル** | **開始時刻** | **終了時刻** | **時間** | **聴講** |
| モーニングセミナー1「チームサポーターとしての理学療法士」 | アスリートサポーターとしての役割ー教育現場の視点からー | 9:00 | 10:00 | 60分 |  |
| プロバスケットボールチームでのスポーツ理学療法士の役割と課題 |
| モーニングセミナー2「スポーツ理学療法における世界の動向」 | 前十字靱帯損傷・再建術後患者のスポーツ理学療法研究―スポーツ復帰に向けた身体機能および心理要素へのアプローチ― | 9:00 | 10:00 | 60分 |  |
| スポーツ外傷・障害サーベランスの日米間の違い―野球における上肢障害に着目して― |
| ランチョンセミナー4 | スポーツにおける慢性膝関節障害の評価と理学療法 | 12:30 | 13:30 | 60分 |  |
| 教育講演 | パラスポーツの広がりと可能性 | 13:40 | 14:40 | 60分 |  |
| シンポジウム3「地域におけるスポーツ理学療法」 | スポーツ理学療法をどう伝えるかー私なりの工夫― | 14:50 | 16:20 | 90分 |  |
| 幼稚園のスポーツテストからプロアスリートのフィジカルチェックまでを経験して見えてきたもの |
| 地域におけるスポーツ理学療法の提供ー医院併設スポーツ施設の役割ー |

合計　　　　　　　　　　　分

※合計240分以上の聴講が必要です。

※ 講義を途中で退出した場合は、聴講時間には含まれませんのでご注意ください。

**日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー（JSPO-AT）資格更新のための更新研修について**

第10回日本スポーツ理学療法学会学術大会は、JSPO-ATの資格更新のための更新研修の対象となります。資格をお持ちの方は下記の通り手続きをしてください。

なお、ご自身の更新研修受講状況はスポーツ指導者マイページにてご確認いただけます（確認方法については下記「更新研修受講状況および資格有効期限確認方法等」をご参照ください）。

**＜更新研修受講修了申請方法＞**

1. 本研修会の演題を４時間以上聴講してください。各演題は最初から最後まで聴講いただく必要があります。
2. 出席確認カード（本紙表面）に必要事項をご記入のうえ、1月29日（月）までに日本スポーツ協会宛にメールまたはFAXにて送付してください。その際、表面の所定の欄に受付で受け取ったネームカードのコピーを貼付してください。
3. 一次救命処置（BLS）資格の認定証（コピー可）を併せて貼付してください。その際、必ず有効期限の分かる部分も貼付してください。

（貼付がない場合は更新研修を受講したことになりませんので、ご注意ください）。

1. スポーツ指導者マイページ上の更新研修受講状況は、**提出期限から4～6週間程度**で反映します。
* 「出席確認カード」は日本スポーツ協会のHPからもダウンロード可能です。

（日本スポーツ協会HPトップページ→スポーツ指導者→資格更新のための研修会→

アスレティックトレーナー更新研修）

**＜送付先/注意事項＞**

* メールアドレス：drat-kakunin@japan-sports.or.jp

【メール本文記載内容：①登録番号（数字7桁）②カナ氏名③生年月日（西暦）】

　※出席確認カードの添付をお忘れないようご注意ください

　※このアドレスは受信専用アドレスです。

* FAX：03-6910-5820

※可能な限りメールでの送付をお願いいたします。

**＜更新研修受講状況および資格有効期限確認方法等＞**

* 指導者マイページ（ <https://my.japan-sports.or.jp/login> ）にてご確認ください。
* 登録状況および指導者マイページに関するご質問は下記までお問い合わせください。

TEL：03-5859-0371（公認スポーツ指導者登録係）

* 資格の有効期限が2023年3月31日以前の方で、資格の更新を希望する場合は「再登録申請書」の提出が別途必要となります。出席確認カードを提出後、日本スポーツ協会までお問い合わせください。
* 指導者マイページ上の更新研修受講状況の反映には、出席確認カードの提出期限から4～6週間程度お時間をいただきますことを、予めご了承ください。また、受講状況が反映されるまで必ず提出書類（出席確認カード、ネームカード、BLS認定証）はお手元に保管してください。提出期限から6週間を過ぎても反映されない場合は下記までご連絡ください。

**＜問い合わせ先＞**

日本スポーツ協会スポーツ指導者育成部

アスレティックトレーナー担当

TEL：03-6910-5812

Mail：at@japan-sports.or.jp